

特殊詐欺対策通信

令和8年

9月号

特殊詐欺発生状況（※SNS型投資・ロマンス詐欺を含む）

7月中	件数	金額	1～7月	件数	金額
R8年	46	約3億3,700万円	R8年	303	約24億6,880万円
R7年	32	約3億4,000万円	R7年	243	約13億3,300万円
増減	+14	-約290万円	増減	+60	約11億3,580万円

※金額欄は端数を四捨五入しており、金額の増減と一致しない場合があります。

※4月から「SNS型投資・ロマンス詐欺」が特殊詐欺の一手口として位置付けられています。

令和8年上半期（1～6月）の発生状況

『被害件数・被害金額』

257件 (+46件)
21億6,180万円
(+11億6,870万円)

その他

- 架空料金請求詐欺（27件 約5,060万円）
- オレオレ詐欺（26件 約7,760万円）
- SNS型ロマンス詐欺（25件 約1億6,580万円）など

『多発している手口』

- SNS型投資詐欺
（89件 約12億3,460万円）

絶対儲かる投資はありません！
SNSだけで信用してはいけません！



- 二セ警察詐欺
（60件 約5億2,940万円）

警察官はビデオ通話で取調べをしません！
警察官はお金も要求しません！

未然防止紹介

中国銀行井原支店では、窓口を訪れた高齢男性が200万円を出金しようとし、理由を尋ねたところ、「**車を購入する。**」と話したが、車の購入に伴う資料の確認など**踏み込んだ対応**をした結果、男性はうまく受け答えができず、詐欺であることを見破り、被害を未然に防止することができました。

この他にも、7月中、金融機関やコンビニエンスストアなどで合計19件の特殊詐欺被害を未然に防止することができました。

ワンポイント！

今回の事例では、男性は犯人から、

- 現金の引き出し理由を尋ねられたら、車の購入と答えるよう指示されていました。

引き出し理由が一見もっともな理由であっても、**犯人に指示されている**こともあります。

金融機関、コンビニエンスストアの皆様には、引き続き顧客への積極的な声掛けと一歩踏み込んだ対応をお願いいたします。